

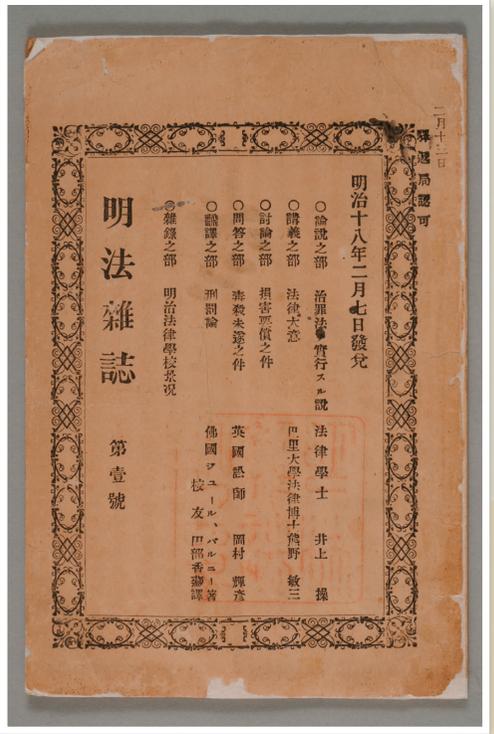
目で見る 明治大学の歩み



#91

1885 (明治18) 年

『明法雑誌』第1号(1885年2月)。本学が初めて単独で刊行した機関紙は『明法雑誌』になります。創刊されたのは、開校からおよそ4年後の1885年2月で、1889(明治22)年12月刊行の第98号まで続き、後継誌に代わっています。当時は教員や校友の論文や法学界のできごとを伝える記事がメインでした。



歴代の広報紙

今回は、明治大学の歴代広報紙・機関誌の中から、印象深い紙面を紹介します。

明治大学史資料センター 阿部 裕樹



1980 (昭和55) 年

1980年1月1日付の『明治大学広報』は短期大学(2006年閉学)の創立50周年記念講演を伝えています。講師は、2024年春の連続テレビ小説「虎に翼」のモデルとなった三淵嘉子さんでした。

1938 (昭和13) 年

1938年7月17日付の『駿台新報』は硬式野球部の東京六大学野球リーグ戦3連覇を1面で伝えています。本(2023)年の東京六大学野球春季リーグ戦において、本学硬式野球部はこの時以来の3連覇を達成しています。なお、1938年は秋季リーグ戦でも優勝し、リーグ初となる4連覇を達成しました。



(付記) 本ページの成果は、JSPS 科研費JP(19K02437)の助成を受けたものです。